

## 令和4年度全国高等学校総合体育大会 令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会 優勝チーム・優勝者が表敬訪問



令和4年度の全国高等学校総合体育大会および全国高等学校定時制通信制体育大会において、優勝を成し遂げた選手が、学校関係者とともに9月13日に県庁を訪れ、熊谷知事および富塚教育長に優勝の報告をしました。

熊谷知事からは「思うような練習ができない時期や、生活面でも制約がある中で工夫をして結果を出したことに敬意を表します。これからも挑戦する背中を県民に見せ、大いに飛躍されることを心から願っています」と祝福の言葉がありました。そして、選手代表として、昭和学院高等学校 女子ハンドボール部の東選手から「対戦する学校は強豪ばかりで、毎日が決勝戦のようでした。このような素晴らしい結果を残せたのは、多くの方の御支援のおかげです。本当にありがとうございました。」との挨拶がありました。

### ○全国高等学校総合体育大会団体優勝

体操競技	男子	船橋市立船橋高等学校
レスリング	男子 学校対抗	日本体育大学柏高等学校
少林寺拳法	男子 団体演武	志学館高等部
新体操	女子	昭和学院高等学校
ハンドボール	女子	昭和学院高等学校
少林寺拳法	女子 団体演武	志学館高等部

### ○全国高等学校総合体育大会個人優勝

体操競技	男子 平行棒	習志野市立習志野高等学校	荻野 英之助
競泳	男子 400m 自由形	市川高等学校	蔵本 大和
ボクシング	男子 ライトフライ級	習志野市立習志野高等学校	片岡 雷斗
柔道	男子 81kg 級	習志野市立習志野高等学校	伊澤 直乙斗
レスリング	男子 125kg 級	日本体育大学柏高等学校	バト バヤル ナンバルダグワ
空手道	男子 個人形	拓殖大学紅陵高等学校	黄木 勇人
カヌー	男子 K-1 200m	八千代松陰高等学校	宮川 駿平
陸上競技	女子 4×400mR	船橋市立船橋高等学校	篠原 美咲 宮地 利璃香
			志水 芹菜 佐藤 葵唯
陸上競技	女子 三段跳	船橋市立船橋高等学校	佐々木 千翔
少林寺拳法	女子 組演武	桜林高等学校	三橋 美蕾 小林 渚紗

### ○全国高等学校定時制通信制体育大会個人優勝

ソフトテニス	女子	あずさ第一高等学校	清水 柚花 多賀谷 美聖
--------	----	-----------	--------------

【お問い合わせ先：043-223-4108 教育振興部保健体育課】

# インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和4年度全国高等学校総合体育大会 全国高等学校定時制通信制体育大会 優勝チーム・優勝者が表敬訪問	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
心のバリアフリー教育の推進 (今年度の取組等紹介V o l . 6)	3
県内学校ミニ・ニュース (芝山町立芝山小学校)	4
令和3年度魅力ある県立学校づくり大賞 優秀賞受賞校の取り組み (県立長生特別支援学校)	5
県立高等学校における3つの方針 スクール・ポリシーについて	6
令和4年度千葉県高等学校産業 教育フェア・千葉県特別支援学校 ものづくりフェア	7
イベント情報	別冊

「先生の卵」に特別授業！！  
～「教員基礎コース」夏季集中講座～

8月23日(火)から25日(木)まで、さわやかちば県民プラザで県立我孫子高等学校「教員基礎コース」の集中講義を開催しました。

将来、学校の先生になりたいという高校生のために、県内外の20の大学、短大から21人の先生方が講義をしてくださりました。グループワーク、模擬授業、実験、観察等、講義と体験を通して教員としての基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220823.html>

## 県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：[https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku\\_iken\\_kyouiku/form.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html)

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

# 心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組等紹介 Vol.6 >

## 明日へのチャレンジ「あすチャレ！」実践について

日本財団パラスポーツサポートセンターと連携して、児童生徒がパラスポーツを体験すること等を通して、共生社会を考える深い学びの機会を提供する「あすチャレ！」プログラムの実施校での様子について紹介します。

### あすチャレ！ジュニアアカデミー（ワークショップ型授業）

実施校	長柄町立長柄小学校（3年生～6年生 75人）
講師紹介	まじま まこと 馬島 誠 講師 [パラアイスホッケー] 2006年トリノパラリンピック 5位 2010年バンクーバーパラリンピック 銀メダル [パラ・パワーリフティング] 2018年アジアパラ競技大会 7位 2019年全日本国際招待選手権大会 97kg級優勝



銀メダルを見せてくれた馬島講師

講師からパラスポーツを通じて得た経験・教訓を交えて、パラスポーツや障害に関する話をし、障害の疑似体験について対話を交えながらゲーム感覚で行いました。

障害への理解を深め、共生社会の実現のために自分は何ができるのかをみんなで考えることができました。



パラスポーツなどの説明



ゲーム感覚で聴覚障害の体験



本物の銀メダルの重さを体験



講師との記念撮影

#### 児童の感想

- ・障害のある人を見かけたら、声を掛けて助けてあげようと思いました。
- ・銀メダルがとても重いことに感動しました。
- ・障害があっても努力することで、いろいろなことが乗り越えられると思いました。
- ・テレビでパラスポーツを応援したいです。
- ・講師の話聞いて、まずはみんなのために運動会の応援練習を頑張ろうと思いました。

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4177

# 県内学校ミニ・ニュース (芝山町立芝山小学校)

本校は、平成27年に、芝山町にあった3つの小学校を統合した小学校で、8年目を迎えました。統合をきっかけに、芝山町全体に目を向けた学校行事や地域の方とふれあう学習が多く位置づけられ、地域の行事にも積極的に参加し、地域の方々と深くつながっています。しかし、ここ数年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、さまざまな学習や活動において制限を余儀なくされました。楽しい地域の行事やイベントも中止が相次ぐ中で、どのように地域の方々とつながり、連携した学習ができるかを考えました。コロナ禍において、工夫して取り組んだ実践の中から、5年生の総合的な学習の時間で行った「米作りに挑戦」の学習について紹介します。

**田植え**

青年クラブの皆さん、よろしくをお願いします。

**調査**

学習課題をもつ

鎌の使い方を丁寧に教えてくださいました。

**稲刈り**

芝山小のお米が、給食で出された時に児童・生徒へ紹介しました。

**給食センターへ**

**家庭科調理実習**

**一人暮らしのお年寄りへ**

みなさんに喜んでいただけるとうれいす。

**学習発表会**

お届けセット

10月14日(水曜日)  
今日の献立  
お米の炊き分け / さかなのさかな / ラーメン / 味噌汁

今日の給食のこはんは、先月芝山小学校の5年生が稲刈り体験で収穫した、今年最後のばかりの新米です。今年度は、新型コロナウイルスによる学校の休校で、5月の田植えはできませんでしたが、代わりに青年クラブの方々が田植えをして、由んぼを管理してくれました。みんなの思いの詰まった天然のお米を、玄米で150kg、給食に分けていただきました。精米をしてぬかを取り除くと135kgのお米になりました。これは芝山町の小学校と中学校で食べる給食の3割分の量になります。新米は、蒸気が多く、そのまま白いご飯で食べても甘くておいしく、もちったさの美味が特徴です。今日と16日、週を明けて19日の3回の給食で味わっていただきます。稲刈りをした5年生のみさん、ありがとうございます。

「田植え」と「稲刈り」は、地域の青年クラブの方にご協力いただいています。そして、収穫したお米は、家庭科の調理実習の時に使用します。また、少しずつではありますが、家庭にも持ち帰りました。地域へのつながりとしては、芝山町給食センターへお米を届け、本校と町内の中学校の給食に3日間提供していただきました。

さらに、コロナ禍において工夫したことは、一人暮らしのお年寄りの方に収穫したお米をプレゼントしたことです。子供達が直接届けることはできなかったため、社会福祉協議会の方々に協力いただき、収穫したお米3合とともに、子供達が心を込めて書いた手紙を添えて届けていただきました。その後、お米を受け取った方からのお礼の電話や手紙が届き、子供達も大変喜んでいました。直接会って行う交流はできなかったのですが、お米を通じて心温まるつながりをもつことができたことは大きな成果であると感じています。

今後もさらに、地域に根ざした教育実践を目指し、活動の工夫や地域の方々との連携の強化について考えていきたいと思っています。

# 地域に愛され地域と歩む長生特別支援学校の魅力

千葉県立長生特別支援学校

## 1 学校概要

本校はJR外房線上総一ノ宮駅の南東約3キロに位置し、近くには東京2020オリンピックサーフィン競技会場の釣ヶ崎海岸があるなど、自然豊かな環境に恵まれた場所にあります。一方で、海から400m、海拔5m、近所には高台がないという立地環境は、津波からの避難課題を抱えています。平成27年の千葉県立大網白里特別支援学校新設に伴う分離により、現在は小学部から高等部までの74人の児童生徒が、「夢に向かって輝け！笑顔！みんなで心豊かにたくましく」の教育目標のもと学んでいます。

## 2 地域との関わりを生かして

本校が今回「魅力ある県立学校づくり大賞」へ応募した内容は、これまでの地域との関わりを振り返り、今後の地域連携に向けた課題と方向性を明確にするための取り組みです。「潮風に向かって育て長生っ子」のスローガンのもと、海の恵みを題材にした教育活動の数々。そこには常に地域からの支援がありました。

さまざまな学びの体験ができた地引き網体験、オリパラ教育でのサーフィン体験等々。特にプロサーファーの方々が講師となって実施した小学部のサーフィン教室では、初めてサーフボードにライディングした児童はもちろん、参観の保護者からも感涙の言葉が会場のプールにこだましました。また、パラリンピックの聖火リレーでは、一宮町の採火式が本校で開催されました。児童生徒一人一人が炎をかたどったカードにメッセージを書き、それを大きな聖火トーチが描かれた台紙に貼り合わせた「長生特別支援学校の火」として、一宮町の採火に加えていただきました。一宮町とは、上総国一宮まつりでも交流を行い、中学部生徒が踊りを学んでいます。

## 3 伝統的な取り組みと教育行政機関との連携

次に、伝統的な取り組みとして「地域相談会」「長養太鼓（和太鼓）」があげられます。「地域相談会」は、地域の特別支援学校としてのセンター的な役割に対し毎年重宝され感謝されています。

また、新たな試みとして、「特別支援学校を拠点とした障害者スポーツ振興事業」の活用があります。地域の生涯スポーツ関係機関との連携を目指し、令和3年度には、本校と地域の体育館をオンラインでつないだ「障害者スポーツ大会（ボッチャ体験）」を開催しました。

そして、何よりもこの地域に共通の課題である「津波の脅威」への対策について、地域が一つになって取り組んでいけたらと考えています。

そこで、令和2年度より「学校を核とした県内1000か所ミニ集会」を活用して、本校が長年培ってきた防災教育の成果を開示し、地域の行政、福祉、教育機関と保護者の皆さまによる地域防災についての協議の場としています。令和3年度には、津波への不安の有無、その内容、津波への備え、災害時にできることなどの項目で事前にアンケートを依頼しました。アンケート結果をもとに、行政機関と教育機関の連携の視点、家庭と放課後等デイサービスの視点、本校防災計画と地域の実態からの視点の3班による班別協議を行い、避難マニュアルの改善につなげました。PTAからの移転要請を続けつつ、現実的な地域連携による防災活動を展開できたらと考えています。



令和4年度からは、これまでの開かれた学校づくり委員会をコミュニティ・スクールに発展させて、より広く地域の声を聞き地域のニーズに見合った地域貢献を目指します。

本校は、これからも地域のために積極的に取り組んでまいります。

## 千葉県県立高等学校における3つの方針（スクール・ポリシー）について

令和3年3月末の学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校における3つの方針（スクール・ポリシー）を各校が策定・公表することが規定されました。

これを受け、本県の県立高校においても、県教育委員会が策定した「県立高校改革推進プラン」を「スクール・ミッション」に位置づけ、各校にて「スクール・ポリシー」を策定し、このたび、県教育委員会のホームページにて公表しました。

今後、各校では、「スクール・ポリシー」を起点に教育活動を展開していきます。

### Q 「スクール・ポリシー」とは？

高等学校における3つの方針のことで、以下の3つの教育活動の方針を示します。

- ①高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針（このような生徒を育てます。）
- ②教育課程の編成及び実施に関する方針（このような学びを展開します。）
- ③入学者の受入れに関する方針（このような生徒を受け入れます。）



### Q 「スクール・ミッション」とは？

学校設置者が各校の存在意義や期待される社会的役割等を明確化したもので、本県では、県教育委員会が、令和4年3月に策定した「県立高校改革推進プラン」の中で、以下の4つの観点を「スクール・ミッション」として示すとともに、各校に設置している学科やコース、学び等について、それぞれの計画の方向を定めています。これらを踏まえ、各校で「スクール・ポリシー」を策定しています。

- ①地域の担い手として、地域の発展に尽力・貢献する人材の育成
- ②地域において、他地域や世界とをつなぐ人材の育成
- ③世界を舞台に、日本の未来を切り拓く人材の育成
- ④専門分野の未来を切り拓く人材（スペシャリスト）の育成

<掲載先>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/school-policy.html>



お問い合わせ先：企画管理部教育政策課  
電話 043-223-4026

# 令和4年度 千葉県高等学校産業教育フェア・ 千葉県特別支援学校ものづくりフェア

令和4年度千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェアを開催します。千葉県内の産業教育関係高等学校および特別支援学校の生徒作品や専門的な学習内容を分かりやすく紹介します。

この機会に、県内の産業教育関係高等学校および特別支援学校の学習内容に触れてみてください。

令和4年度  
千葉県高等学校産業教育フェア  
千葉県特別支援学校ものづくりフェア



**参加無料  
申込不要**

特別支援

ポスター作成者  
千葉県立佐倉東高等学校  
服飾デザイン科 大澤 史実さん

～専門の高校・特別支援学校ってどんなところ？～

**令和4年10月23日(日)**  
**10:00~15:00** [展示・発表・販売]  
会場 **Qiball [きぼーる]** (千葉市中央区中央4-5-1)



1階アトリウム・3階千葉市子ども交流館アリーナ  
※入場の際に、健康チェックシートの記入をお願いします  
※子ども交流館アリーナの入場にはIDカードが必要です(高校生以下)  
持っていない人は裏面の発行申請書に記入して持参してください

●主催：千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア実行委員会  
●後援：千葉県産業教育振興協会／千葉県教育委員会／千葉市教育委員会  
●協賛先：千葉県立君津商業高等学校内 同事務局  
TEL0439(65)1131 FAX0439(65)4430  
●JR千葉駅より徒歩15分  
●京成千葉中央駅より徒歩5分  
●千葉都市モノレール霞川公園駅より徒歩4分

専門の高校・  
特別支援学校  
ってどんなところ？

- 生徒による
- ・ **作品展示**
  - ・ **学科紹介**
  - ・ **体験・販売**

※参加無料、申込不要

日時：**令和4年10月23日(日)**

10:00~15:00

会場：**Qiball (きぼーる)**

1階アトリウム

3階千葉市子ども交流館アリーナ

千葉市中央区中央4-5-1

(JR千葉駅から徒歩15分/京成千葉中央駅から徒歩5分)

参加団体:県内産業教育関係高等学校(農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉・情報・総合学科)  
県内特別支援学校

お問い合わせ先 千葉県立君津商業高等学校内  
「千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア事務局」  
TEL 0439-65-1131 FAX 0439-65-4430

# 県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ  
県立図書館  
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

## 「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



### ▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600

<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

### ◆子育て講演会

さわやかちば県民プラザでは、子育て世代が日頃抱える悩みや疑問をテーマにし、「子育て講演会」を幼少期の年齢別に3回に分けて実施します。第3回目として、4歳から小学校低学年のお子さんを持つ保護者の方を対象に、体験活動を通じた子育てについて学びます。どのご家庭にもあるものを使って、どんな遊びができるのか、実際に、お子さんと一緒に体験活動を楽しみながら学ぶことができる講座です。

日 時 12月11日（日） 午前10時から正午まで

会 場 さわやかちば県民プラザ  
オンライン参加の場合 Zoom

対 象 （1）子育て中の方（4歳～小学校低学年のお子様を持つ保護者推奨）  
（2）子育て支援に興味のある方  
（3）幼稚園・小学校教諭、保育士等。子どもに関わる仕事に就いている方

募集人数 対面50人と、オンライン50人（両方とも申込多数の場合は抽選）

内 容 演題：「あそびは親子のコミュニケーションツール」

講師 あそびの専門家 しみず みえ 氏



費用 無料

- 申込方法 (1) さわやかちば県民プラザホームページの申し込みフォームから申し込み。  
(2) 応募開始：応募受付中  
(3) 応募締切：12月2日(金)

#### ◆教育支援実践研究交流会

基調講演や教育支援分野で活躍する各団体の実践研究報告や参加者同士の情報交換等を行います。教育支援を行っているNPOやボランティア団体、社会教育関係団体、地域コーディネーター等が一堂に会し、今後の自らの活動のヒントを得たり、他団体とのネットワークを深めたりします。

日時 11月18日(金) 午後1時から午後4時30分まで

会場 オンライン(Zoom)

対象 教育支援活動に関わっている方や興味のある方

- (1) 子どもの教育に関わる活動を行っているNPO関係者
- (2) 社会教育関係団体関係者
- (3) 地域学校協働活動推進員等、地域において子どもの体験活動等の支援を行っている団体関係者
- (4) 教育委員会職員および学校関係者
- (5) 地域での教育支援に関心がある方 等

募集人数 100人(申込多数の場合は抽選)

内容 基調講演「地域と学校と家庭の協働で子どもの潜在能力を高めよう」

講師 志々田<sup>しした</sup>まなみ 氏

(国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官)

- 実践発表 ①ちば夜間中学をつくる会  
②我孫子市布佐中学校区地域学校協働本部  
③大網白里子育てネットワーク協議会

費用 無料

- 申込方法 (1) さわやかちば県民プラザホームページの申し込みフォームから申し込み。  
(2) 応募開始：応募受付中  
(3) 応募締切：11月4日(金)

**▼県立中央図書館**

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

**◆おはなし会**

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

[http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/\\_2.html](http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html)

**◆親子で楽しむえほんの会**

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

[http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/\\_2.html](http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html)

▼**県立君津亀山青少年自然の家**

[〒292-0526 君津市笹宇片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628

<http://www.kimikame.net>◆**森っこレンジャー③～自然の材料でクラフトづくり～**

きみかめの森の中に入って落ちている木をのこぎりで切ったり、木の実を拾ってオリジナルの作品を作りましょう！

みんなで材料探しに森へ出発！

日 時：11月13日（日） 午前10時から午後4時まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：2,000円

対 象：小学生

定 員：20人（申込先着順）

申 込：10月16日（日）午前9時から電話で申し込み

締 切：定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://www.kimikame.net>

◆**ファミリー野遊び教室⑨⑩～アニマルトラッキング〈生き物痕跡を探せ!!〉～**

きみかめの周辺の森にはたくさんの生き物たちが住んでいるよ♪

普段はなかなか姿が見られないけど、よ～く見ると彼らの生きている証が...

みんなで生き物たちの痕跡を探しに行こう!!

日 時：11月19日（土）11月20日（日） 各回午前9時から正午まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：1,500円

対 象：小学生以上の子どもとその保護者

定 員：各回20人（申込先着順）

申 込：10月22日（土）午前9時から電話で申し込み

締 切：定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://www.kimikame.net>

**▼県立鴨川青少年自然の家**

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666

<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

**◆晩秋の房総の山を歩こう**

多くの偉人の歴史が残り、日本の新しい文化遺産の候補になった鋸山と日本寺を訪ねます。

日 時：11月26日（土）午前9時30分～午後4時30分

場 所：県立鴨川青少年自然の家・鋸山

参加費：1,300円（弁当代・参拝代・保険代）

対 象：成人

定 員：20人（申込先着順）

申 込：10月26日（水）午前9時から電話により申し込み

締 切：11月16日（水）ただし、定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

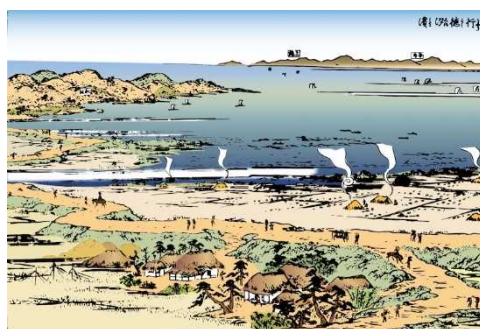
ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

県立美術館・博物館は 11月3日（木・祝） 入館無料です！

## ▼県立関宿城博物館

### 企画展「関東 塩ものがたり」

かつて市川市行徳地域に広がっていた「行徳塩田」発展の歴史、海運が発達し大量に出回るようになった瀬戸内産の塩との攻防や、舟運の果たした役割などを、さまざまな絵図や模型により紹介し、関東地方の製塩の歴史をたどります。



江戸時代の行徳塩田を描いた  
行徳汐浜『江戸名所図会』  
(当館蔵を電子的に彩色)

### もっと学べる イベントも開催！

11月3日（木・祝） 講演会「関東における塩の生産と流通」

講師 おちあいこう 落合功 氏（青山学院大学教授）※電話にて要事前申込み

10月22日（土）・10月29日（土）・11月23日（水・祝）

展示解説会（学芸員によるミュージアムトーク）

開催中の企画展「関東 塩ものがたり」について、学芸員が解説します。

会期中、毎日開催 ワークショップ ぬり絵「塩を届けよう」

醤油や船など、塩に関連するイラストにぬり絵をして、大きな地図に貼り付けます。

会 期：9月30日（金）～11月27日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人無料

※11月3日（木・祝）は無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌平日休館）

会場・問い合わせ：県立関宿城博物館（野田市関宿三軒家 143-4）

電話 04-7196-1400

関宿城博物館

検索

▼**県立現代産業科学館 企画展****「ネジる ツナがる ―モノ×ネジ×ヒト―」**

橋に使われる巨大なねじや、日本人が初めて出会ったとされるねじ「火縄銃のねじ」、頭蓋骨に直接固定する医療用ねじなど、私たちの生活を支える多種多様な「ねじ」を、展示と体験を通して楽しく、わかりやすく紹介します。



イラスト：はりたつお

**楽しいイベントも開催！**

※小学生対象です。小学3年生以下は保護者をご参加ください。

※ホームページからの事前申込みが必要です。（応募者多数の場合は抽選）

**「ねじブロック」を作ろう！**

さまざまなねじを組み合わせて立体物を作ります。

10月16日（日）、11月20日（日）1日3回実施

ねじブロック  
(橋本螺子株式会社)**紙ねんどで作ろう！自分だけのねじ**

ねじの製造工程を学んで、本物と同じ方法でねじを作ります。

10月23日（日）1日3回実施

手作りねじ  
(日東精工株式会社)**子どもコマ大戦 鬼高場所**

ねじの原理を利用して重心などを調整し最強のコマを作ります。

10月29日（土）1日4回実施

ちばコマキット  
(千葉県製造業コマ  
大戦実行委員会)

会 期：10月15日（土）～12月4日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

料 金：一般500円、高校・大学生250円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人無料

※11月3日（木・祝）は無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌平日休館）

会場・問い合わせ：県立現代産業科学館（市川市鬼高 1-1-3）

電話 047-379-2007

現代産業科学館

検索

※県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天によりイベント内容等を変更することがあります。最新の情報は各館のホームページをご確認ください。

## 体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

### ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走ること（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

### 多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～12月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。